第３学年総合的な学習

単元名：「わたしたちの平和をひろげよう」（18時間）

領域：情報・(環境)・(伝統文化)・福祉・(国際理解)・食育・キャリア・安全・(教科横断発展)・(地域とのつながり)・市民科との関連

【単元の目標】
争いや平和のイメージをもち、戦争についての絵本を読んだり、地域に残る戦績、戦争体験者の話を聞いたりする活動を通して平和について考え、よりよい社会を築こうとする意欲を育てる。

◆単元を通して育成する能力・資質

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう姿勢・人間性等
・興味をもった事柄について、図書資料や体験、学習経験から様々な知識を得ることができる。 ・社会には様々な立場の人がいることを理解し、だれもがより自分らしく生きていけるように、社会全体で様々な工夫や努力をしていることに気付くことができる。 ・整理・分析などにICT機器や思考ツールを活用したりすることができる。	・様々な体験や活動を通して自分の思いや願いに気付き、課題を設定することができる。 ・課題を解決するために、必要な情報を収集したり、分かりやすく整理・分析して伝えたりすることができる。	・主体的に課題解決に取り組み、考えを広げたり深めたりするとともに、友達と協働して学び合うことのよさを実感し、他者を受け入れよりよいものを求めていく姿勢を高めようとする。 ・社会の一員として、自分にできることを考え、地域とつながっていこうとする。

◆単元の指導計画

指導の重点
・多様な資料に触れ、自分の考えをもちながら対象に迫ること。
・課題へのアプローチが多様であること。
・既習事項との関連が見られること。
・他者の考えや感じ方と自分とを比較して捉えられること。
・自分の考えを発信し、多くの他者と交流できること。

課題設定　1h
○学習の目的、流れを確認する。
○「あらそい」「平和」につながるイメージマップを作る。
○友達と考えを共有し、イメージを広げる

情報収集　1h
○担任の読み聞かせを聞き、感想や平和につながる考えを書く。

あらそいや平和について考えよう（4時間）

整理・分析　1h
○自分で読んだ本について感想や考えを書き、友達と考えを伝え合ったり考えを共有したりする

発信・実行　1h
○「あらそい」「平和」について自分の考えを書き、友達と交流する。

課題設定　1h
○武蔵野市で平和を語りつぐ「人」や「もの」に出あうことを知り、学習の見通しをもつ。

情報収集　3h
○フィールドワーク(1)
・銀杏橋引込み線橋台跡
○フィールドワーク(2)
・関前高射砲陣地跡
・中島飛行機武蔵製作所工場引込み線跡
・延命寺平和観音菩薩像と250kg爆弾とその破片。

人、ものに出あおう（6時間）

発信・実行　1h
○身近にある戦争につながる人やものについてまとめ、自分の考えを書く。

身近にあった戦争を知ろう

整理・分析　1h
○西久保地域の戦争時のようすについて話を聞き、まとめる。
講師：亀井敏郎さん

カード、絵本、漫画、紙芝居、読み聞かせ、ポスター、メッセージカード、平和マップ、リーフレット、平和新聞、折り鶴、劇、歌、リコーダー、詩、短歌、俳句等

本時

課題設定　1h
○身の回りの平和の様子に気付き、それを広げるために何ができるかを学年全体で話し合って学年の目標を決める。

情報収集　1h
○グループで決めたキーワードをもとに、他のグループと意見交換して、自分たちにできそうな表現の方法を考える。

平和を広げよう（8時間）

発信・実行　2h
○平和を伝える活動を行う。
○学んだことを振り返り、自己の成長を実感するとともに、実生活の中で活用してよりよい生活を送ろうとする意欲を高める

平和をひろげよう

整理・分析　4h
○伝え方や表現の方法を工夫して、平和を伝える準備を進める。

教師のテーマ：戦争ってどんなこと？

学習の様子	【課題設定】 ・学習の目的、流れを確認する。 ・「あらそい」「平和」につながるイメージマップを作る。 ・グループ(3人組)で考えを共有し、イメージを広げる 【情報収集】 ・担任による読み聞かせ「わたしの『やめて』」を聞き、感想や平和につながる考えを書く。 【整理・分析】 ・自分で読んだ本について感想や考えを書き、友達と考えを伝え合ったり考えを共有したりする 【発信・実行】 ・「あらそい」「平和」について自分の考えを書き、友達と交流する。	【課題設定】 ・学習目標「武蔵野市で平和を語りつぐ『人』や『もの』に出会おう」を知り、学習の見通しをもつ。 【情報収集】 ・フィールドワーク(1)(クラスごと) 銀杏橋引込み線橋台跡見学 ・フィールドワーク(2)(学年全体) 関前高射砲陣地跡 中島飛行機武蔵製作所工場引込み線跡 延命寺平和観音菩薩像と250キログラム爆弾の破片 【整理・分析】 ・西久保地域の戦争時のようすについて話を聞き、まとめる。 講師：亀井敏郎さん 【発信・実行】 ・身近にある戦争につながる人やものについてまとめ、自分の考えを書く。	【課題設定】 ・絵本「へいわっていいね」の読み聞かせを聞く。 ・互いの考えを交流し、平和を広げるために何ができるかを学年全体で話し合い、学年の目標を考える。 ※発信方法は、クイズやゲームなど、お祭り形式で行うような楽しさを重視するものではなく、平和を広げるために、相応しい方法を教師が例示し、これからの伝え方の幅を広げる。 【情報収集】 ・「どのように平和を広げたいか。」「どのような活動をしたいか。」を話し合う。 【整理・分析】 ・伝え方や表現の方法を工夫して、平和を伝える準備を進める。 【発信・実行】 ・平和を伝える活動を行う。 ・学んだことを振り返り、自己の成長を実感するとともに、実生活の中で活用してよりよい生活を送ろうとする意欲を高める

◆カリキュラムの関連について

※やりとりを通して考えを広げたり深めたりできるように、いくつかの表現方法から、目的や状況に応じて選択できるようにする。

総合的な学習の時間での経験
○こんちゅう図かんをつくろう
・作品の交流
○やさいはかせになろう
・やさい図かん作成
・学年での「やさいフェスティバル」

算数科との関連
○ぼうグラフと表

理科との関連
○植物の育ち方

国語科との関連
○図書館たんていだん
・本の分類
・学校図書館の工夫
○引用するとき
・引用　・出典　・奥付
○本で知ったことをクイズにしよう
・さくいん
○ポスターを読もう
○すがたをかえる大豆
○食べ物のひみつを教えます
○俳句を楽しもう
○短歌を楽しもう
○わたしの町のよいところ
○詩のくふうを楽しもう

社会科との関連
○学校のまわりのようす
○武蔵野市のようす
○武蔵野市のうつりかわり
・これからの武蔵野市
○農家の人の仕事
・大坂さんの畑見学
○社会科見学
・　スーパー「いなげや」
・ふるさと歴史館
・平和案内説明板

教科以外の領域との関連
○読書指導
・図書館司書による資料提示、読み聞かせ
・1年生に本の読み聞かせをしよう
・民話を紹介しよう
・学級担任による資料提示
○表現活動
・図工的な活動・・・ポスター、スタンプ、工作、キャラクター、カード等
・音楽的な活動・・・歌作り
・身体的な活動・・・ダンス、
○特別活動
・話合いでの合意形成のしかた（グループ、学級、学年）